

## 第 65 回プログラミング・シンポジウムの開催にあたって

今年も、冬のプログラミング・シンポジウムを無事に開催することができそうです。ご発表、ご参加いただく皆様に心より御礼申し上げます。

今年の開催日程について、(第 61 回までと第 64 回の) 年明けすぐの金～日があまりに早すぎることから、1 日ずらした 1 月 6 日(土)～8 日(月・祝)としました。この日程なので参加できる方・参加できない方の両方おられると思いますが、数年に一度はこのように日程設定に頭を悩ませる必要があります。来年の日程について、ご意見がありましたら直接・アンケートにてお知らせいただければ幸いです。開催形態については、第 64 回に続けてハイブリッド開催としました。開催形態については、しばらくはハイブリッド開催が続くだろうと思います。

第 65 回プログラミング・シンポジウムでは、招待講演 1 件、特別講演 1 件、山内奨励賞受賞講演 3 件、一般講演 7 件、口頭発表 6 件、ポスター・デモ発表 5 件のほか、各種報告や GPCC が行われます。現地参加者とオンライン参加者の両方からの活発な議論が行われることを期待しております。

夏のプログラミング・シンポジウムについては、久し振りに開催することができました。テーマを「LLM を使ったプログラミングと AI の未来」とし、2023 年 9 月 11 日から 13 日にかけて九州大学西新プラザを会場として現地参加のみの形で開催されました。講演に加えて参加者参加型パネルやワークショップなどが行われました。幹事を務めていただいた大島聡史さん、倉光君郎さん、小出洋さん、谷聖一さん、中山心太さん、渡辺勇士さん、どうもありがとうございました。

第 56 回情報科学若手の会は、2023 年 10 月 7 日から 9 日にかけて、長野県に加藤山崎教育基金軽井沢研修所を会場として合宿形式にて開催されました。様々な分野の発表とそれらに対する活発な議論が行われました。幹事の久下柁さん、石立行さん、井上紘太郎さん、武田真之さん、田中京介さん、松本直樹さん、どうもどうもありがとうございました。

現在の幹事団の体制は、幹事長の松崎のほか、大島聡史さん、新屋良磨さん、三廻部大さん、八木原勇太さん、渡辺勇士さんとなっております。新型コロナウイルスの流行によるオンライン開催の際に引継ぎがスムーズにいかず、大島さん、新屋さん、三廻部さんには任期を延長して引き受けていただいております。今回、無事に開催できるのは、幹事の各メンバーの活躍によるものです。

第 65 回プログラミング・シンポジウムが皆様にとって有意義な会となることを願います。

プログラミング・シンポジウム  
幹事長 松崎 公紀 (高知工科大学)